

外国人観光客対応力向上セミナー

2019年ラグビーW杯真っ只中！

押さえておくべき現状と対策 インバウンド市場をデータから分析

9月20日に開幕するラグビーワールドカップ、そして来年の東京オリンピック、パラリンピックを控え、アジアからの観光客のみならず、欧米豪からも多くの観光客の訪日が見込まれています。
そんな中、本セミナーでは、今からでも押さえておくべきインバウンド対策や、多言語対応、クチコミ対策、決済などの受入環境の向上や外国人への対応策、そして、ラグビーワールドカップやオリンピック、パラリンピック後のインバウンドへの期待について講演いただきます。
今からできるインバウンド対策、これからのインバウンドについては是非一緒に考えましょう！

【プログラム】

- 13:30～ 開場・受付開始
14:00 開会 挨拶
14:05 「2019年ラグビーW杯真っ只中！
押さえておくべき現状と対策 インバウンド市場をデータから分析」
講師 (株) mov
インバウンド研究室 室長 田熊 力也 様
15:35 質疑応答
15:45 タイ国際航空 仙台-バンコク便就航にあたっての情報提供
説明 仙台市誘客戦略推進課
15:55 閉会

【日時】 2019年10月2日（水） 14:00～16:00

【会場】 ハーネル仙台 2階 松島A

住所：仙台市青葉区本町2-12-7 電話：022-222-1121

入場無料

定員：先着70名様
(定員になり次第、締切とさせていただきます。)

※裏面の申込書にご記入の上、FAXまたはEメールにてお申し込みください。

お問い合わせ、お申し込みは

(公財) 仙台観光国際協会 観光事業推進課 担当：井龍

〒980-0811 仙台市青葉区一番町3-3-20 東日本不動産仙台一番町ビル6階 TEL.022-268-9568 FAX.022-268-6252
E-mail：h-iryuu@sentia-sendai.jp

■講師プロフィール

田熊 カ也 (たくま りきや) : 株式会社 mov インバウンド研究室 室長



海外専門旅行会社で勤務の後、大手家電量販店(ビックカメラ)に就職。
2014 年からインバウンド部署を立ち上げ、インバウンドに関係する広告・プロモーション・旅行博・SNS など年間で 300 件以上の施策を実施。
1 年で免税売上、昨年比 10 倍以上 (数百億円) を達成。
その後、中国インバウンドに特化したビジネスを展開。訪日ビザ取扱の中国旅行会社や訪日外国人向けチケット販売所のアドバイザーに就任し、訪日旅行の顧客と接点を持つ広告ビジネスを展開。百貨店や商業施設などのコンサルタントを経て、日本最大級のインバウンドニュースサイト「訪日ラボ」のインバウンド研究室の室長として、日本の観光活性化の為にインバウンドの受入対応整備などの活性化活動に努める。

外国人観光客対応力向上セミナー

2019 年ラグビーW 杯真っ只中！

押さえておくべき現状と対策 インバウンド市場をデータから分析

参加申込書

FAX : 022-268-6252

E-mail : h-iryuu@sentia-sendai.jp

(公財) 仙台観光国際協会 観光事業推進課 井龍 宛

貴社名・団体名			
部署・役職名			
参加者名			
連絡先	TEL	FAX	
	E-mail		

※令和元年9月23日(月)までお申し込みください。

定員になり次第、締切とさせていただきます。